

# VIEW

## 暴力行為の次は社員を取り囲んでサインの強要!

## 問題のすり替え、責任転嫁をする所長、科長!

大阪交番検査車両所では、3月6日の山本科長の暴力行為に続き、3月9日、志々場所長、山本科長、高橋助役が一人の社員を取り囲み、怒鳴りながら、おかしい作業指示に無理矢理、確認のサインをさせたのです。

大阪交番検査車両所は、3月8日に作業指示第23-16「給油栓、磁気栓締結作業の見直し」を所長名で掲出しました。その内容は、確実な後確認の実施のために給油栓、磁気栓締結作業手順を一部変更するというものでした。同時に社員が作業指示を確認したことがわかるように確認日の日付サインを記入する一覧表も掲出していました。しかし、所長名で掲出された作業指示は、おかしいところがあり、間違った作業指示になっていました。その事に気付いたA社員が管理者から確認日のサインを求められた時に、「これは（作業指示は）おかしいです」「間違っています」と知らせても全く聞き入れられず、志々場所長に怒鳴られてサインをさせられるという事態が発生しました。以下、その具体的なやりとりです。

山本科長：〇〇さん、この作業指示の確認の日付を入れて下さい。まだですね。

A 社員：え、この作業指示は間違っていますよ。おかしいですよ。

山本科長：（作業指示の確認日サインは）書かないんですか。

A 社員：（作業指示の内容）これは、おかしいですよ。間違っていますよ。

山本科長：交番検査の仲間がミスをしたんですよ。（その対策です）書かないんですか。

A 社員：そんなことは言ってません。これは間違っています。

高橋助役：内容は理解していますか。

A 社員：わかっています。

高橋助役：（対策を）やらないんですか。

A 社員：やります。

山本科長：書いて下さい。

A 社員：でもこの作業指示はおかしいです。

志々場所長：（社員を指さして）作業指示だ!

A 社員：え、間違っているのに…。

志々場所長：書きなさい!! 作業指示だ!!

A 社員：おかしいのに……（仕方なくサイン）

# 山本科長！おかしいと思ったら問題のすり替え 責任の転嫁でなく直ちに訂正をして下さい！

A社員は、ロッカールームに入って出てきた時に山本科長がいたのでもう一度聞きました。

A社員：この作業指示はおかしいです。 山本科長：どこがですか。

A社員：「磁気栓検査時に給油後は、軸箱の油量を確認して油面計（下部）に白色チョークを入れる」となっていますが、その前の予備検査時に軸箱の油量を確認して油面計（下部）に白色チョークを入れています。白色チョークが入っているところに確認の白色チョークを入れてもチェックが正しいかどうかはわかりません。2重の白色チョークは意味がないです。

山本科長：今まではどうやっていました。

A社員：軸箱磁気栓検査時に給油が発生した場合は、給油後にC担務が黄色チョークで「キュ」と表記していた場所にB担務が給油量を確認して白色チョークで「ー」と「レ」を両方一緒に入れて異常がないことを確認していました。

山本科長：そうですか。

A社員：軸箱の油面計（下部）にもう一度全く同じ白色チョークを入れても確認になりません。

山本科長：それはチョークチェックの方法だから後で直します。

A社員：違います。チョークチェックの方法でなく、作業指示の内容がおかしいと言っています。

山本科長：技術の人も（作業指示を）一生懸命作っているんだから……（作業指示は所長名です）

A社員：誰もそんなことを言っていない。この作業指示がおかしいと言っただけです。

その後、B社員が山本科長に「（白色チョークが） ついているのにチョークチェックをしても意味がないです」とA社員と同じ事を聞いたそうです。それでも山本科長は「新しく（チョークチェック方法を）出します。それまでやって下さい」と言っておかしな作業指示を守るように指示したそうです。

確認できない2重の白色チョークチェックでどうして確実な後確認ができるのでしょうか？おかしいと感じたら訂正をすればすむことです。磁気栓検査後の軸箱の給油量の確認をどうしても油面計に入りたいなら、例えば、同じ場所（油面計の下部）でなく油面計の上部に入れるようにすればすぐにわかります。簡単なことなのに訂正せずそのまま実施しろというのが大阪交番検査車両所の管理者です。

**社員の意見は聞かない！おかしいと言われたら他者へ責任転嫁！おかしくても強制する！**

**社員のみなさん！！これで「安全」な車両が出せますか！「安心」して作業ができますか！**

**管理者の姿勢を変えてもらわない限り事故の「芽」はなくなりません！**

**みんなで声をあげていきましょう！！**